

令和4年度渋川市の入札・契約制度の改正について

1 建設工事に係る最低制限価格制度の改正

(1) 概要

渋川市建設工事最低制限価格制度実施要領を改正し、最低制限価格の算定式を下記のとおり（平成31年度版中央公契連モデル）としました。

新	旧
<p>[算定方法]</p> <p>最低制限価格</p> <p>= 直接工事費×97%</p> <p>+ 共通仮設費×90%</p> <p>+ 現場管理費×90%</p> <p>+ 一般管理費等×55%</p>	<p>[算定方法]</p> <p>最低制限価格</p> <p>= 直接工事費×95%</p> <p>+ 共通仮設費×90%</p> <p>+ 現場管理費×80%</p> <p>+ 一般管理費等×30%</p>
<p>[範囲]</p> <p>予定価格の75%~92%</p>	<p>[範囲]</p> <p>予定価格の70%~90%</p>

(2) 適用開始

公告日・指名通知日が令和4年4月1日以後である入札に適用します。

2 入札金額積算内訳書への法定福利費の記載について

(1) 概要

公平で健全な競争環境を構築する観点から、入札金額積算内訳書に法定福利費を記載していただくこととしました。

(2) 適用開始

公告日・指名通知日が令和4年4月1日以後である入札に適用します。

(3) 注意事項

提出された内訳書に**法定福利費の記載がない場合、当該入札を無効とする**場合がありますので御注意ください。

(4) その他

記載欄を設けた内訳書の書式は、設計図書とともにぐんま電子入札共同システムに掲載します。[こちら（市ホームページ）](#)にも掲載しておりますので、必要に応じてダウンロードしてください。

3 一般競争入札における参加申請書類の電子提出について

(1) 概要

建設工事の一般競争入札における参加申請書類を、ぐんま電子入札共同システムにより提出していただくこととしました。併せて、様式を一部改正しました。

新	旧
[ぐんま電子入札共同システムによる提出] ・入札参加申請書 ・建設業許可通知書の写し ・配置予定技術者の資格等 ・技術者の資格を証明する資料 ・技術者の継続雇用を証明する資料	[ぐんま電子入札共同システムによる提出] ・入札参加申請書 [郵送（簡易書留）による提出] ・建設業許可通知書の写し ・配置予定技術者の資格等 ・技術者の資格を証明する資料 ・技術者の継続雇用を証明する資料

(2) 適用開始

公告日が令和4年4月1日以後である電子入札から適用します。

(3) その他

提出期間や提出方法は入札公告に記載しますので御確認ください。

改正後の様式は、設計図書とともにぐんま電子入札共同システムに掲載します。[こちら（市ホームページ）](#)にも掲載しておりますので、必要に応じてダウンロードしてください。

4 監理技術者補佐制度の導入について

(1) 概要

限りある人材の有効活用を目的に、監理技術者補佐制度を導入します。
これに伴い、(2)のとおり様式を改正し、適用します。

(2) 改正した様式と適用開始

ア 建設工事請負契約約款

適用開始：契約日が令和4年4月1日以後となる契約に適用します。

イ 現場代理人等指定（変更）通知書

適用開始：提出日が令和4年4月1日以後となるものに適用します。

(3) その他

制度の概要は[こちら（国交省ホームページ）](#)を御覧ください。

改正後の様式は[こちら（市ホームページ）](#)からダウンロードしてください。

5 その他

(1) 契約検査課の名称変更について

令和4年度組織機構の改正に伴い、課の名称が「契約検査課」から「契約管理課」に変更となりました。

※ 郵便物の宛先変更に御協力をお願いします。

(2) 規則・要綱等の改正について

制度改正に伴うものを含め、最新の規則・要綱等は[こちら（市ホームページ）](#)に掲載しています。